

「液状化など危険な場所に新病院を建設しない」 ことを求める請願書

東海市議会議長
井上 正人 様

2011年 月 日

請願者住所：
請願者氏名：
紹介議員：

請願趣旨

東日本大震災の巨大地震による大津波の被害は広範に及び、さらには原発事故など未曾有の災害となっています。医療機関が大災害に対して人命救助の上で重要な役割を果たさなければならないことが再認識されています。

現在、新病院の建設予定地とされている知多市緑町地内（知多海浜プール・ふれあい広場など）は、知多市のハザードマップでも液状化の危険度が最も高い地域であること、また、大津波に対しても、さらに、臨海部には石油コンビナートが立地しており、病院建設地として適切とは考えられません。東海・東南海地震などに対して、この建設予定地で地域住民の命・健康を守ることができるのか不安を持っています。

そこで、新病院建設予定地に新病院を建設しないよう下記のとおり求めます。

記

請願項目

新病院建設予定地の決定については白紙に戻してください

氏 名	住 所

市民の声を生かした病院をつくる会 取り扱い団体（ ）
世話人：石浜照美 ☎0562-33-8837